

小児がん経験者の循環器晩期合併症に関する単施設横断研究

1. 研究の対象

2018年1月～2025年12月までに新潟県立がんセンターを受診したアントラサイクリン系抗がん剤、ミトキサントロンの投与歴、心臓を照射野含む放射線治療歴など循環器晩期合併症のリスクのある小児がんサバイバー

2. 研究目的・方法

小児がんサバイバーの循環器晩期合併症は生命予後の悪化やQOLの低下を引き起こす重要な臓器障害でありその実態を明らかにすることで、がん治療、および、治療後のフォローアップの最適化を図ることが求められる。しかし本邦においては小児がんサバイバーの循環器晩期合併症に関するまとまった報告はされていない。そこで小児がん経験者の循環器晩期合併症の実態解明のためアントラサイクリン系抗がん剤、ミトキサントロンの投与、心臓を照射野に含む放射線療法を行った当院に通院中の小児がんサバイバーを対象に診療録調査を行い、循環器晩期合併症の発現率を検討する。

今回の調査により循環器晩期合併症の実態把握およびリスク因子が解明されると今後の治療開発やフォローアップ体制の構築に役立つ情報が得られることが期待される。

研究期間：倫理審査委員会承認日 ～ 2028年 12月 31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

基本情報：生年月、年齢、性別、既往歴、がんの治療内容、合併症、アレルギーの有無、喫煙歴、身長、体重、血圧、脈拍、体温、ECOG PS (Performance Status)、自覚症状（呼吸困難、動悸、心拍異常、胸痛、浮腫、など）の有無

画像/生理診断：心電図、胸部単純X線、心エコー

臨床検査：血液学的検査、血液生化学検査（BNP、NT-ProBNP、血清トロポニンI、血清トロポニンTを含む）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

当院研究責任者：

新潟県立がんセンター新潟病院 小児思春期・血液腫瘍科

当院研究責任者：小川 淳

連絡先：新潟市中央区川岸町2丁目15番地3

TEL：025-266-5111（大代表）